

# 令和三年度 段位立検定試験発表

審查報告

審查委員長 東山右徹

本年度の総受験者は四百九十六名でした。その内、特待生合格者は五十二名です。その中には六年生の六名の皆さんも含まれています。名譽ある特待生合格、誠におめでとうございます。六年生は日頃取り組んでいない、行書に挑戦しての合格です。大変にたのしく思います。

Bクラス受験の皆さんも、日頃のお稽古の成果を発揮され、高成績を修められました。とても、うれしく、大いに期待しています。

ここに発表された段級位は、十二月課題（十二月二十日締切分）から適用します。またこの成績は十二月号に発表された規定の昇級分を加えてありますので重ねて昇級しません。

小学一年		秋本		北條		九級へ	
阿南		芽依		雄晟		井上 愛未	
▼六級へ		▼五級へ		▼五級へ		藤原 芽依	
黒坪		怜太		高杉 緑之助		小田 蒼汰	
金井		優治		山本 一瑳		森 心美	
▼七級へ		伊丹 優翔		松川 駿太		辻本 さくら	
山村		横田 堂人		井上 葉月		河原崎 咲愛	
廣澤		古賀 結捺		葉月		馬場 悠貴	
和田		北島 萌衣		高岡 麗太		片野 奏音	
ちとせ		▼二級へ		倉本 遠藤		松田 経史	
笠		伊丹 優翔		山中 優季		森 優依	
新倉		古賀 結捺		中 萌		高森 森	
裕翔		▼七級へ		堀江 紗保		藤嶋 小恋	
聖		古屋 千結		内海 遠藤		佐野 白井	
吉田		坂本 昭治		内海 遠藤		高岡 麗太	
▼三級へ		堀江 紗保		中居 咲月		河原崎 咲愛	
横田		坂本 敬祐		和田 優季		佐野 白井	
大輔		松岡 出口		堀江 紗保		佐野 白井	
竹岡		坂本 敬祐		内海 遠藤		佐野 白井	
優衣		▼八級へ		堀江 紗保		佐野 白井	
将瑚		松岡 敬祐		内海 遠藤		佐野 白井	
遙		▼四級へ		堀江 紗保		佐野 白井	
成田		吉田 大誠		内海 遠藤		佐野 白井	
中根		▼八級へ		堀江 紗保		佐野 白井	
井田		吉田 大誠		内海 遠藤		佐野 白井	
鉄平		吉田 大誠		堀江 紗保		佐野 白井	
坂本		吉田 大誠		内海 遠藤		佐野 白井	
理仁		希咲		堀江 紗保		佐野 白井	
野村		皆吉		堀江 紗保		佐野 白井	
優衣		伊藤 美尋		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		伊藤 美尋		堀江 紗保		佐野 白井	
上野		清田 光陽		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		清田 光陽		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		清田 光陽		堀江 紗保		佐野 白井	
一桃		▼二段へ		堀江 紗保		佐野 白井	
和田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
新田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
一桃		▼二段へ		堀江 紗保		佐野 白井	
和田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
新田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
一桃		▼二段へ		堀江 紗保		佐野 白井	
和田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
新田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
一桃		▼二段へ		堀江 紗保		佐野 白井	
和田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
新田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
一桃		▼二段へ		堀江 紗保		佐野 白井	
和田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
新田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
一桃		▼二段へ		堀江 紗保		佐野 白井	
和田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
新田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
一桃		▼二段へ		堀江 紗保		佐野 白井	
和田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
新田		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
優弦		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	
菊池		富樫 純		堀江 紗保		佐野 白井	

加藤	高田	莉央	吉田	遠貴	米澤	ジア	芹澤	姫華
▼二級へ	倉本	菜南	國方	優太	▼七級へ	余吾	陽向	
黒川	森谷	眞穂	森谷	祐智	未吉	夏美	坂口	
川口	矢澤	一杉	横山	佐久間理子	内海	慶宣	坪木	心寧
森谷	野呂	横田	八卷	▼特待生へ	慶	高木	井ノ口	リ瀬
真美佳	真菜	一杉	川元	▼五段へ	渡邊	高塚	慶真	
葉子	結渚	横田	松江	古屋	莉央	横沢	莉愛	
莞伍	莞伍	八卷	許	里紗	輝真	佐野	菜緒	
幸和	幸和	琴美	内藤	佐久間理子	蒼馬	片渕	咲空	
莉乃	莉乃	愛織	琴美	佐久間理子	花音	陽翔	小遙	
心	心	柑奈	琴美	佐久間理子	春原	心音	高塚	
溫	溫	葉生	柑奈	佐久間理子	皆川	弘田	祐智	
涼	涼	愛斗	葉生	佐久間理子	堀越	野口	心寧	
高野	高野	優華	愛斗	佐久間理子	長谷川	侑太	心寧	
礼	礼	葉生	優華	佐久間理子	須藤	近藤	心音	
西田	西田	葉生	葉生	佐久間理子	大智	和田香万智	祐智	
及	及	葉生	葉生	佐久間理子	一花	理子	心音	
美和	美和	葉生	葉生	佐久間理子	泰島	裕稀	心音	
厚芝	厚芝	葉生	葉生	佐久間理子	泰四郎	一晃	心音	
前川	前川	葉生	葉生	佐藤	椿耀	佐野	心音	
青乃	青乃	葉生	葉生	佐藤	夏純	新倉	祐智	
森	森	葉生	葉生	佐藤	吉原	裕稀	心音	
清友	清友	葉生	葉生	希玖	舞	裕稀	心音	
奏	奏	葉生	葉生	藤井	新倉	裕稀	心音	

野澤	準特待生へ	大田	八木	細井	小池	青山	藤川	森	細井	莉音	文遠	大田
深澤	渡辺	小林邦	皆川悠	大市松本	早川伊丹	中村太郎	片野松	中村皆川	寺嶋佐藤	高澤江面	夏風	佳乃
紀京	特待生へ	青波吾朗	綾斗拓馬	楓果拓馬	太輝芽	愛月芽	愛華	華依	曾根上	六級機部	優花	香澄優真
椿	二級へ	小林和泉	宮佐木	内河橋田	朱井	吉岡高橋	西諒	藤田安	須田大塚	稻葉土田	瑠璃一聖	星斗
璃子	彩	あいり	奈佳	菜凍	朱里	静那	太郎	井本	二段初段	野石田	柳晴輝	玲未
村松	初段へ	丹野千	凛子	大河	伊澤水	五段	堀越	木森	福田石井	稻葉土田	永徳	藤本理子
希咲	二段へ	絃子	莉那	二段	三段	五段	猪狩	竹永	奥村明日葉	佐瀬	永田	大田悠花
大齊	三段へ	寺川亮太	陽姫	今田陽	木口	四段	五段	木村南	伊藤鈴木	宮坂裕	成川	大田悠花
野藤	二段へ	青宮	あいり	佐木	木	五段へ	五段	清水	安田	美羽	稻場	大田悠花
に亮太	にこ	和泉	奈佳	木	木	五段へ	五段	美子	木	美	部	大田悠花
		あいり	奈佳	木	木	五段へ	五段	琴乃	木	未	里花	大田凛依

## 第一十五次学生訪中団派遣事業は、再々順延します。

令和二年当初突然に発生した新型コロナウイルス感染拡大を受けて、令和二年三月に予定していた「学生訪中団の派遣事業」は順延となり、本院の事業活動にも大きな影響をもたらしました。

令和二年八月に予定していた第六十二回日本総合書芸院展が順延となりましたが、「第四十回記念選抜展」に合わせた学年部の「一コロナに負けるな—明日に輝く書道大会」が実施でき、訪中団の派遣候補者を選定することができました。しかしながら、新型コロナウイルス感染は収束を見せず、令和三年三月に予定していた「学生訪中団事業」の実施はさらに再順延となりました。

幸いにも今年になつてコロナワクチンの接種が始まり、有効性が確認され「第六十二回日本総合書芸院展」が無事に開催でき、新たに令和三年度の訪中団の派遣候補者を選定できましたことは大変に嬉しい限りであります。

コロナも今のところ第五波以降落ち着きを見せていていますが、訪中団の安全を確保するにはまだ困難な状況と判断し、來たる令和四年三月に予定していた学生訪中団事業の実施を再々順延する事といたしました。

これによつて、第二十五次学生訪中団は令和元年度、令和二年度、令和三年度、さらに明年実施予定の「第六十三回日本総合書芸院展」によって選考される学生の四年度分の皆様で、合同訪中団を派遣する事にしたいと考えています。何より学生さん達の安全の確保を絶対的条件といたしますので、今後の状況を見極めながら決定してまいります。どうぞ、事情をご覧察の上、ご理解の程お願い申し上げま